

多様性を育む美術プロジェクト展覧会

多様性を育む

多

む

美

ト

術

ク

プロジェクト

展

2021.8.21 sat ▶▶ 9.12 sun



文化庁委託事業
「令和3年度障害者等による文化芸術活動推進事業
(文化芸術による共生社会の推進を含む)」

休館日：月曜日

開館時間：10:00～18:00

※8/21(土)は 14:00～18:00

(入館は 17:30 まで)

観覧
無料

勝央美術文学館 
SHOO MUSEUM OF THE ARTS

会場：勝央美術文学館 町民ギャラリー 1

主催：文化庁、クリエイティブ・アート実行委員会、勝央町、勝央町教育委員会
共催：勝央町社会福祉協議会、勝央町文化協会、(公財) 美作学術文化振興財団

多様性を育む美術プロジェクト展覧会

多様性を育む 美術プロジェクト展

近年、アール・ブリュット、あるいはアウトサイダー・アートと称される、障がいのある方々が創作した作品が、新しい可能性を秘めたアートジャンルとして、注目を集めています。このプロジェクトでは、生来の資質だけでなく、マチエールの面白さや、ドリッピングなどによる偶然の色や線の面白さなどを活かした抽象画などの手法を用い、誰もが自分にとっての「面白い作品」を生み出していきます。

互いに理解しあい、共に生きる社会の実現と、新しいアートの可能性を築くことを目指して、障がい者と健常者が一緒に制作した作品約30点を紹介します。作品世界を通じて、アートによる「共生」の可能性を感じていただければと思います。

表：久保貴寛「色が立体に見える模様シリーズ」

1. 金井亮介 2. おもち 3. 川崎麦 4. 佐藤大空 5. 根本佳苗 6. おもち

Photo:Yuya Furukawa

※掲載作品と展示作品は異なる場合があります。



関連イベント

ワークショップ参加者募集!

日時：2021年8月21日(土) 10:00~12:00

対象：18歳以下(障がいの有無は問わない)

※小学2年生以下は保護者同伴

参加費：無料 定員：8名(保護者は含めない)

会場：勝央美術文学館 町民ギャラリー1



講師：西村陽平(日本女子大学名誉教授・美術家)
1947年京都市生まれ。1973年東京教育大学教育学部芸術学科卒業。1975年から1998年まで千葉県立千葉盲学校で図工を担当。視覚障害の子どもたちに造形指導を行うとともに、自らも造形作家として活動。1977年には、日本陶芸展において外務大臣賞受賞。2018年3月まで日本女子大学児童学科教授。

お申込み
募集期間

勝央美術文学館

☎0868-38-0270

※電話のみの受付となります。

7月25日(日)~30日(金) 10:00~18:00

※定員に達し次第、受付を終了します。

2020年度多様性を育む美術ワークショップ
@北区文化芸術活動拠点ココキタ



ACCESS

■鉄道：JR岡山駅(津山線)→津山駅(姫新線)

→勝間田駅下車徒歩15分

■バス：中国ハイウェイバス JR津山駅より15分

新大阪駅より2時間15分

《中国勝間田》下車徒歩5分

■自動車：中国自動車道

津山ICより約15分/美作ICより約10分

勝央ICより約5分

■飛行機：岡山空港から車で約1時間10分

【お知らせとお願い】

新型コロナウイルス感染状況により変更の可能性があります。最新の情報は、勝央美術文学館のホームページまたはフェイスブック、ツイッターをご確認ください。発熱や咳の症状のある方は入館をご遠慮ください。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスクの着用等にご協力ください。

勝央美術文学館

SHOO MUSEUM OF THE ARTS

〒709-4316 岡山県勝田郡勝央町勝間田207-4

Tel.0868-38-0270 Fax.0868-38-0260



公式WEB